

回 答 書

件名	令和8年度外国人介護人材受入定着支援事業実施業務		公告日	令和8年6月30日
質問	書類名 項目	質問内容	回答	
1	「業務委託仕様書」 4 委託業務の内容 (1) 外国人介護人材受入定着セミナー イ 業務内容 (ア) セミナーの開催	「外国人介護人材受入定着セミナー」の内容については仕様書に記載のとおりかと思うが、県が特に課題認識を持つ事項はあるか。	仕様書に記載の事項は全て重要であると考えていますが、県内の外国人介護人材が増加する中、いかに「定着」を促進するかが大きな課題と考えています。 それを踏まえ、提案者において、効果的と思われるセミナー内容を提案してください。	
2	「業務委託仕様書」 4 委託業務の内容 (1) 外国人介護人材受入定着セミナー イ 業務内容 (イ) セミナーの周知	「※県内の介護サービス事業者は、佐賀県ホームページに「介護サービス事業所一覧」として掲載している。」とあるが、掲載されているサービスの種類は全て本委託業務の対象となるという認識で間違いないか。	例えば、訪問看護のように、介護サービス事業者の中には外国人介護人材が配置されない事業者もありますので、掲載されている全てのサービスが対象となるわけではありません。 本事業を提案するにあたっては、外国人介護人材の配置が可能なサービスかどうかの知識が当然必要と考えていますので、提案者において、周知先に適したサービスを選定してください。	
3	「業務委託仕様書」 4 委託業務の内容 (1) 外国人介護人材受入定着セミナー イ 業務内容 (イ) セミナーの周知	各介護サービス事業者のメールアドレスを共有してもらうことは可能か。	各介護サービス事業者のメールアドレスを共有することはできません。 必要な場合は、県で直接又は指定権者である保険者に依頼して事業者へ周知します。	

4	「業務委託仕様書」 4 委託業務の内容 (1) 外国人介護人材受入定着セミナー イ 業務内容 (エ) 会場、機材等の手配	「会場、機材等の手配」とある一方で、「オンライン開催を基本とし、参加者数を把握すること。」とある。これは、オンラインと対面によるハイブリッド形式の開催を想定しているのか、あるいはオンライン開催を前提に配信用の会場（場所）を確保する形を想定しているのか。	オンライン開催を基本とし、必要であればハイブリッド形式でも可能としています。オンラインのみで開催する場合は、配信用の会場及び機材の手配を、ハイブリッドで開催する場合は、現地会場及び配信用の機材の手配を想定しています。
5	「業務委託仕様書」 4 委託業務の内容 (1) 外国人介護人材受入定着セミナー イ 業務内容 (カ) 優良事例紹介施設の選定及び事例発表者との参加調整	優良事例紹介施設は佐賀県内の介護事業所に限るか。	御認識のとおりです。 佐賀県内の介護事業所から選定してください。
6	「業務委託仕様書」 4 委託業務の内容 (1) 外国人介護人材受入定着セミナー エ 開催方式、参加費	「セミナー終了後2か月間、セミナーの内容を動画で配信すること。」とあるが、動画配信方法について県の想定があるか。	県が指定する動画配信方法はありません。 介護事業者が一般的に視聴可能と考えられる方法を、提案者において設定してください。

7	「業務委託仕様書」 4 委託業務の内容 (1) 外国人介護人材受入定着セミナー オ 参加者 (ア) 目標数	「50 事業者以上」とあるが、同一法人で複数事業所が参加する場合、複数の事業所を区別してカウントしてよい。	同一法人であっても、介護保険法上の指定が異なる事業所は区別してカウントして構いません。 ただし、介護予防サービスと介護サービスを同一場所で行っている場合は、別カウントできません。また、同一事業所から複数人が別アカウントで参加する場合も別カウントできません。
8	「業務委託仕様書」 4 委託業務の内容 (2) 訪問支援 ア 概要	「県内の介護サービス事業者及び外国人介護職員（介護に関する在留資格で働く者に限る。）」とあるが、「介護に関する在留資格で働く者」とは、在留資格『介護』、EPA介護福祉士候補者、特定技能、技能実習等を含む認識で間違いないか。	在留資格『介護』、EPA介護福祉士候補者、特定技能1号（介護）、技能実習（介護）の4つの在留資格を想定しています。
9	「業務委託仕様書」 4 委託業務の内容 (2) 訪問支援 イ 業務内容 (ア) 訪問支援	訪問支援先の選定基準はあるか。	選定基準は設けておりませんので、どのような事業所を訪問すべきと考えるかを提案してください。 なお、実際に訪問を行う際は、県と協議の上、訪問先を選定していただきます。
10	「業務委託仕様書」 4 委託業務の内容 (2) 訪問支援 イ 業務内容 (イ) 優良事例の収集	優良事例の報告書に指定の様式はあるか。 また、パワーポイントなどで作成し、データのみの提出でもよい。	指定の様式はありません。 また、データ媒体での提出をお願いします。

11	「業務委託仕様書」 4 委託業務の内容 (2) 訪問支援 イ 業務内容 (イ) 優良事例の収集	優良事例として想定する取組内容や重点事項はあるか。	特定の取組内容や重点事項は設定しておりません。 提案者において、外国人介護人材の受入・定着の促進のために、どのように事例を紹介すれば効果的と考えるかを提案してください。
12	「業務委託仕様書」 4 委託業務の内容 (2) 訪問支援 イ 業務内容 (ウ) 周知	「県から県内の介護サービス事業者にメールにより案内する予定である。」とあるが、訪問支援先及び優良事例収集先の確保に当たり、県から事業者への協力依頼や候補事業者の紹介等の支援はあるか。	仕様書に記載のとおり、県から介護サービス事業者に対しメールで周知は行いますが、候補事業者を紹介する予定はありません。
13	「業務委託仕様書」 4 委託業務の内容 (2) 訪問支援 ウ 期間及び回数	「訪問支援5事業者×1回以上、優良事例の収集5事業者×1回以上」とあるが、それぞれで異なる5事業者（合計10事業者）以上を訪問するという認識で間違いないか。	御認識のとおりです。
14		昨年度も本委託事業と類似の事業を実施したかと思うが、参加実績やアンケート結果等を提示いただきたい。	訪問支援は今年度新規の取組ですが、受入定着セミナーは昨年度も実施しています。 セミナーの参加実績については、以下のとおりです。 また、より良い提案を募集するために、令和7年度実施のアンケート結果を提供しますが、当該アンケート結果は、本企画コンペに係る提案書の作成及び検討の目的に限り利用できるものとし、第三者への提供、複製又は他の目的への利用を禁止しますので、活用後は確実に破棄してください。 【実績】 件名：外国人介護人材受入定着セミナー 回数：2回 参加者数：1回目…33事業所、50名（対面13名、オンライン37名） 2回目…22事業所、30名（対面12名、オンライン18名）

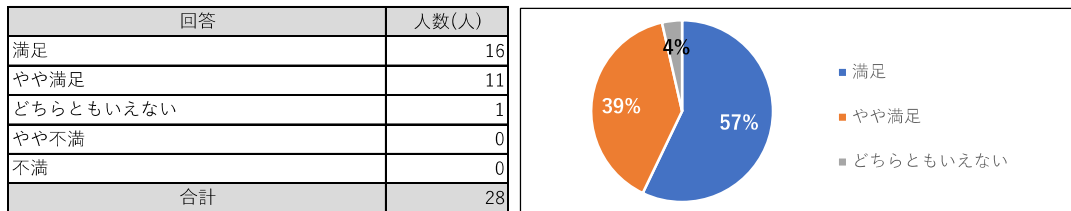
外国人介護人材受入・定着セミナー 参加者アンケート結果（令和7年10月29日）

アンケート回答：28名/50名（回答率56%）

（内、事例発表者4名含む）

※1.お名前（よみがな）及び2.事業所名（所属部署）の質問は割愛

問1.2 今回の「外国人介護人材受入・定着セミナー」について、総合的にどのくらい満足していますか。



<理由>

・実際の外国人介護者の立場での発表内容が大変参考になりました。パート合格で分割しての受験があることが大変参考となりました。受入態勢もヒントとなるものがたくさんありました。受け入れる社員に対して行う研修は実施したいと思いました。

・制度の再学習

・制度の比較や注意点が分かった。

・講師の方の説明がとても分かりやすかったです。4月に転職したばかりで、あまり理解していなかったもので、基礎的なことを知れて勉強になりました。また、事例紹介で、ソーさんの発表がとても良かったです。

・受入・定着のポイントが良く分かった。主教・文化についても詳しく教えてもらえて勉強になりました。

・外国人人材受入前にひと通りの知識を得ることができたため、特に「4つの制度比較」がよくまとめられており、分かりやすかった。

・外国人介護労働に関する最新の情報が得られた。

・丁寧で分かりやすい話でした。（その他の同類のコメント：詳しく丁寧な説明だった／分かりやすかった）

・ミャンマーの状況がわかってよかった。定着に関して職員全体で取り組むべきポイントも理解できた。

・ビザの重要性が理解できた。

・制度の違いが良く理解できた。

・技能実習生から新たな制度【育成制度】についての情報収集が行えた点。

・介護業界の全体像を理解できたのと、そのうえで、ビザの話、俯瞰像についても理解が深まりました。

・各制度の学びになりました。また、事業所の取り組みも聞くことができ参考になりました。

・定着、事例発表(問題点等)がとても参考になりました。

・他施設の事情や外国人の悩みなどが聞けた。

・前半の講師の内容が大変有意義だった。

・制度など詳しく聞けたり、佐賀県の外国人雇用状況などや事例などで現在の取り組みや雇用してどの程度就労されたのかも聞けて良かったです。

・制度の改定や外国人の対応、事例など

・朋寿苑のイケ・カイソーさんの外国人からの困ったことは非常に参考になった

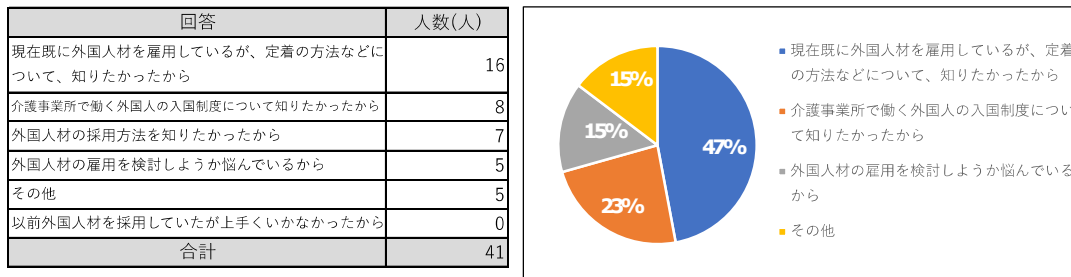
・特定技能実習生の受け入れを検討しており、費用感などためになる情報を得ることができたため

・外語人の採用は今までしたことがなく、これから先採用に結び付けるときに、少しでも外国人の情報が全部ではないですが、何となく理解できました。ありがとうございます。

・弊社にとっては即効性のある内容ではなかった。

《原文のまま記載》

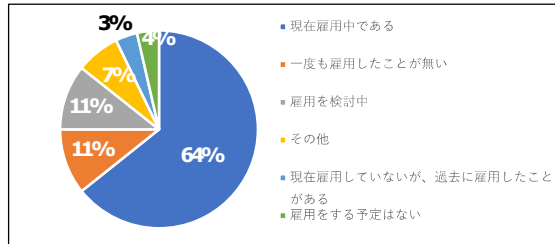
問3 今回のセミナーに参加した理由を教えてください。※複数回答可



その他： ① 事例発表のため
② 3か月後に入社されるインドネシアの方々にどのように対応すれば良いか知りたかったから。
③ 育成就労について知りたかった。
④ 特定技能外国人を4月に雇用予定のための準備

問4 外国人材について、事業所で雇用していますか。

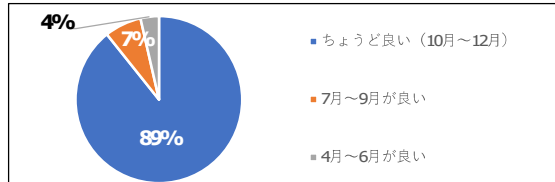
回答	人数(人)
現在雇用中である	18
一度も雇用したことが無い	3
雇用を検討中	3
その他	2
現在雇用していないが、過去に雇用したことがある	1
雇用をする予定はない	1
合計	28



その他： ① 来期4月雇用予定（法人で計6名） ②入国待ち

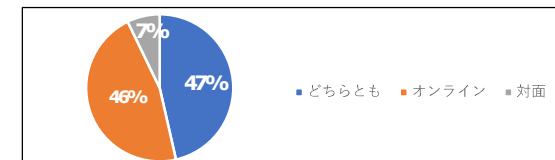
問5 セミナーの開催時期についてはいかがでしたか？

回答	人数(人)
ちょうど良い（10月～12月）	25
7月～9月が良い	2
4月～6月が良い	1
1月～3月が良い	0
合計	28



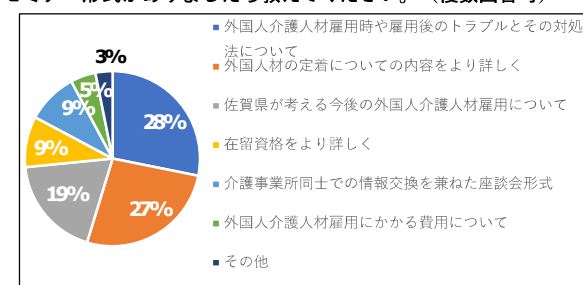
問6 対面とオンラインではどちらの方が良いですか？

回答	人数(人)
どちらとも	13
オンライン	13
対面	2
合計	28



問7 今後、聞いてみたいセミナー内容や参加してみたいセミナー形式がありましたら教えてください。（複数回答可）

回答	人数(人)
外国人介護人材雇用時や雇用後のトラブルとその対処法について	18
外国人材の定着についての内容をより詳しく	17
佐賀県が考える今後の外国人介護人材雇用について	12
在留資格をより詳しく	6
介護事業所同士での情報交換を兼ねた座談会形式	6
外国人介護人材雇用にかかる費用について	3
その他	2
合計	64



その他： ① 寮について

問8 その他ご意見・ご質問などがございましたら、自由にご記入ください。

・本日は貴重な内容の研修会を開催していただき大変ありがとうございました。

・貴重なお時間ありがとうございました。

・外国人側の「こうしてもらえたら助かる」が聞けたことも良かったです。スタッフ皆で理解を深め、長く働いてもらえるようにたくさんコミュニケーションを取っていこうと考えています。

・あたらしい制度変更のことをもっと知りたいです。（訪問介護の件など）

・セミナーで年2回開催されているが内容が同じものになっている。来年以降継続して開催されるのであれば今回の朋寿苑さんの発表のように外国人の発表やテーマも絞っておこなってみてはどうか。

《原文のまま記載》

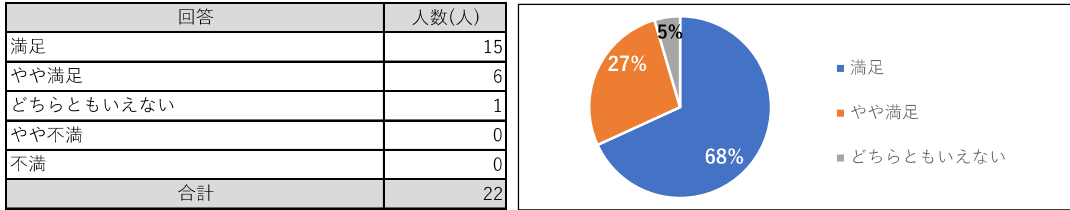
以上

外国人介護人材受入・定着セミナー 参加者アンケート結果（令和7年12月19日）

アンケート回答：22名/30名（回答率73%）
（内、事例発表者3名含む）

※1.お名前（よみがな）及び2.事業所名（所属部署）の質問は割愛

問1.2 今回の「外国人介護人材受入・定着セミナー」について、総合的にどのくらい満足していますか。

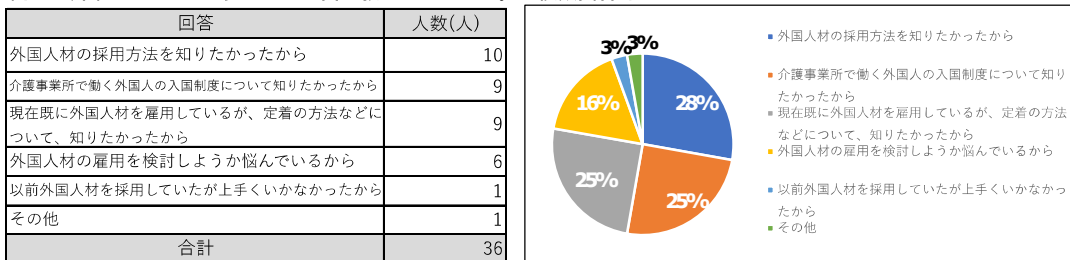


<理由>

- ・新しい在留資格「育成就労」について知ることができた。
- ・4つの制度の理解ができた。
- ・採用方法やいろいろ仕組みが分かってよかった。
- ・外国人と日本人のカベをくわしく聴けて良かったです。
- ・事例を聞けて良かった/受入施設からの事例発表は参考になった
- ・事例発表がとても参考になりました。また、再度復習として外国人雇用について勉強になりました。
- ・非常に解り易く/わかりやすい/分かりやすかった
- ・外国人の受け入れのポイント等わかりやすく聞くことができた。
- ・外国人を取り巻く現状の様子がよく分かった
- ・今後、受け入れ予定であるので参考になった。
- ・知識を得て満足しました。
- ・面会の重要性などがわかった。
- ・外国人労働者を受け入れるにあたり、どのような制度があるのかや、制度別の特徴や費用などを詳しく知ることが出来た。
- ・各制度を改めて確認するとともに、現状も把握でき、今回の研修をもとに内容を整理できるため
- ・外国人の教育や職場への定着方法が聞けたから良かった。また面接時の注意点なども知れて参考になりました。
- ・都会に比べて給与がどうしても低いという現状をどのように乗り越えていけばよいが、日々悩みます。事業所が小規模で、高い給与を保証することはできていません。（可能ならばもっともっと高くしたいのですが。それは日本人においても同様です。）給与の問題を乗り越えるほどの私達の事業所で働くメリットをアピールすることができればよいのですが、外国人の方は日本で働いて母国に少しでも多く送金することを目的としているので、金額の比較をして、より高い所に転職するのは避けられないように思います。当然、私達に引き留める権利はありません。現在、2名の方がフィリピンから来て働いてくださっていますが、彼らの希望を満たしつつ、事業所の運営も成り立っていくよう、また今後も外国人を雇用できるようどのようにしていけばよいが、答えが見つかりません。

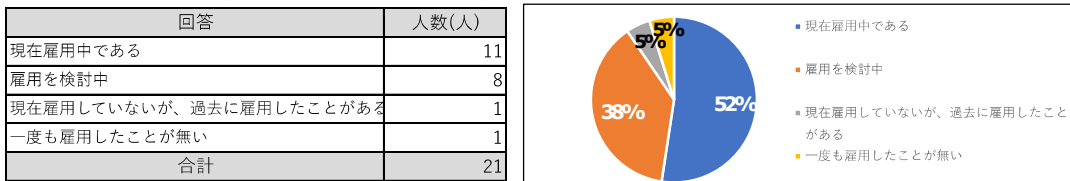
《原文のまま記載》

問3 今回のセミナーに参加した理由を教えてください。※複数回答可



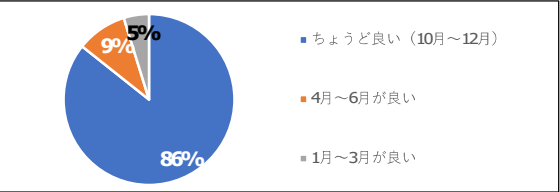
その他： ① 受け入れ予定であるから

問4 外国人材について、事業所で雇用していますか。



問5 セミナーの開催時期についてはいかがでしたか？

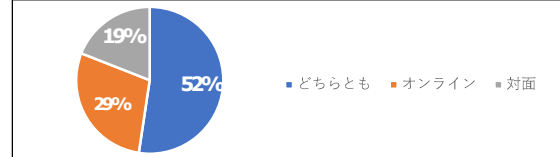
回答	人数(人)
ちょうど良い (10月～12月)	18
4月～6月が良い	2
1月～3月が良い	1
7月～9月が良い	0
合計	21



その他： ① 4月～6月が良い理由：留学生の雇用が7月の開始だから

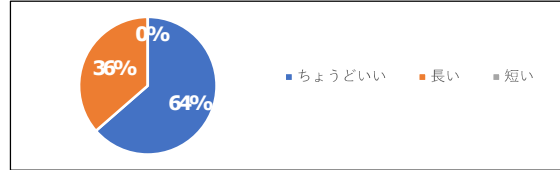
問6 対面とオンラインではどちらの方が良いですか？

回答	人数(人)
どちらとも	11
オンライン	6
対面	4
合計	21



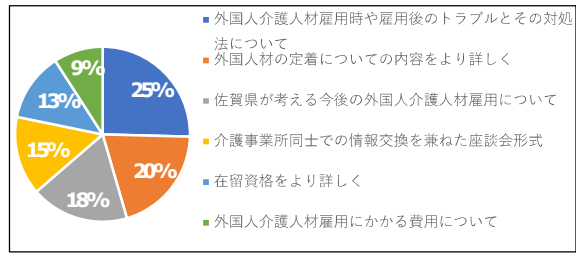
問7 セミナーの時間はどうでしたか？

回答	人数(人)
ちょうどいい	14
長い	8
短い	0
合計	22



問8 今後、聞いてみたいセミナー内容や参加してみたいセミナー形式がありましたら教えてください。(複数回答可)

回答	人数(人)
外国人介護人材雇用時や雇用後のトラブルとその対処法について	14
外国人材の定着についての内容をより詳しく	11
佐賀県が考える今後の外国人介護人材雇用について	10
介護事業所同士での情報交換を兼ねた座談会形式	8
在留資格をより詳しく	7
外国人介護人材雇用にかかる費用について	5
合計	55



問9 その他ご意見・ご質問などがございましたら、自由にご記入ください。

・内容に満足しました

《原文のまま記載》

以上